

「スマックスホールESTA」の文化施設としての運営継続要望書

このたび、北九州市小倉北区許斐町1-1の多目的ホール「スマックスホールESTA（以下ESTA）」が2009年3月末を以て閉館との報を聴き、非常に衝撃を受けております。

ESTAは開館の1992年から、特に地元の表現者の重要な拠点となり、北九州の芸術文化の創出に多大なる貢献を果たしてきたと感じています。

ESTAはあらゆるジャンルの利用者から愛されてきたと思いますが、特に「総合芸術」である演劇においては、「特別の場所」でありました。

演劇は、その演出の多様さ、工夫と時間の要る創作作業から、クオリティ向上には公演会場との連携が不可欠なことです。

ESTAにおいては、ホールスタッフの柔軟な対応・アドバイスがずば抜けた魅力であり、市外・県外・海外から来北の団体にとっても「よりどころ」となる施設でした。

建物や機材の老朽化は、感じるころではありましたが、何より「創造の場」としてのESTAの重要性には代えることは出来ません。

照明・音響機材があり、ステージがあり、平戸間のフリースペースがあり、50～300という可変の客席設定が可能であり、小倉からも近く、駐車場も完備の施設は、まさに理想を絵に描いたような存在です。

私たちは、このESTAの文化施設としての運営継続を強く要望します。

※この署名はESTAのこけら落とし企画を担当、以来16年、ESTAで素晴らしい体験をさせて頂いてきた谷瀬未紀（ピカラック代表）が、他「要望の声」と共に取りまとめてスマックスホールに提出させていただきます。

頂いた署名は住所以外をWebで紹介する場合があります。

2008年 月 日

氏名	所属団体・生業等 ※空欄可	住所

署名の送付先：〒804-0044 北九州市戸畑区菅原3-7-12 ピカラック
FAX 093-873-7461（送付状不要）
E-mail tanise@har.bbq.jp（表題「ESTA署名」で項目をお送りください）

締切は2008年10月10日です。
詳細はこちらをご覧ください↓
<http://t-etc.net/esta.htm>